

議 事 録

会議の名称	令和7年度 第2回 富士見市男女共同参画社会確立協議会
開催日時	令和7年7月28日（月）9:30 ～11:40
開催場所	富士見市立中央図書館 2階 集会室
出席者	・ 藁谷浩一会長、長瀬三枝子副会長、石綿寛委員、高橋さかえ委員、田中郁代委員、田村久仁子委員、出谷吉章委員、中村みち子委員、羽石貴裕委員、和氣美枝委員、新山司委員 ・ 黒須さち子専門員
	・ 事務局 人権・市民相談課副課長、人権・市民相談課主査
欠席者	・ 野村佐智夫委員
議 事	議 事 （1）富士見市男女共同参画プラン（第4次）の令和6年度進捗状況調査の結果について （2）富士見市男女共同参画プラン（第4次）前半の評価及び課題について （3）富士見市男女共同参画プラン（第4次）中間見直し版の骨子案について
資 料	（資料1）令和6年度進捗状況 （資料2）評価指標（経年変化） （資料3）第4次プラン前半の評価及び課題 （資料4-1）（資料4-2）中間見直し版の骨子案
公開・非公開	公開（傍聴者 0人）

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 富士見市男女共同参画プラン（第4次）令和6年度進捗状況調査結果について
事務局…資料1、資料2に基づき説明。

【質疑応答・意見交換】

委 員…No.1 ふじみ野交流センターの取組で「父親の子育てや地域参画を促進する」とあるが、具体的に男性向けの取組があったか。→男性のみをターゲットに絞った取組ではなく、親子で参加しやすくなるような企画をした。

委 員…No.1 PTAは、会長は男性になる場合が多いが、多くは女性が参加しているので、男性の参画も促したい。

専門員…事業内容で、肩書のみ講師がある理由は。→広報等で広く周知した講師以外は肩書のみとした。あらためて整理する。（事務局）

委 員…No.20 高齢者福祉課の取組で「高齢者の虐待等の相談先として、高齢者あんしん相談センターの周知を行った」とあるが、具体的には。→確認をする。（事務局）

委 員…No.45 学校教育課の取組は具体的にどのようなことか。→県のデートDV講座について、3校実施予定があった旨を聞いている。（事務局）

委 員…No.52 審議会の女性割合について、目標の40%に届いていないが、達成度が「3（年度目標を達成）」となっている理由は。→評価指標の40%には届いていないものの、30%台を維持し、微増していることから、「3」とした。

委 員…No.58、60、61 今後の課題欄に「仕事と生活（家事・育児・介護・趣味・地域活動等）」という表現があるが、家事・育児・介護も、仕事と同様に「労働」であるから、「生活」の後をカッコ（ ）で括る表現は違和感がある。→表現を再考する。（事務局）

委 員…No.94 鶴瀬公民館の取組の「健康スマイル講座」の具体的な内容は。→確認する。（事務局）

専門員…No.99 “女性の視点を盛り込んだ災害対応”とあるが、“男女共同参画の視点…”の表現のほうが良い。“女性だから気配りができる”といった誤解を呼びかねない。

委 員…防災リーダーについて、興味、やる気のある女性が防災リーダー養成講座に参加できないのは残念である。自主防災会長の推薦がないと受講できないということだと、いつも町会の役員をやっている人が推薦されることになってしまう。やる気のある人が参加できるとよい。組織の中だけで物事を決めてしまうと、男性主導で決まってしまう。

委 員…地域活動は女の人もやっているが、トップ、役員は男性ばかりである。女性もやりたがらない人が多いが、周りも協力する体制を整えるなど、男女問わず参加できる仕組みがほしい。

委 員…防災リーダー養成講座に男女問わず参加できるよう、担当課に呼びかける。

専門員…基本目標Ⅴにおいて、男性の地域活動を促進していると思うが、地域においては、町会活動など、高齢男性が活躍しているようだ。基本目標Ⅰの取組で事務局が触れていたように、若い男性の地域参画促進も必要である。

委員…町会長には男性でもなりたがらないことが多い。わずかでも女性の会長が出てきたのは良いことだ。地域の祭りなどは、中学校にも声をかけて参加してもらうなど、多世代が交流できる良い機会となっている。次世代にバトンタッチする人材を発掘する時に来ているので、自分も地域活動で貢献したいと思っている。

(2) 富士見市男女共同参画プラン（第4次）の前半の評価及び課題について

事務局…資料3に基づき説明。

【質疑応答・意見交換】

委員…評価指標No.7の『「男女の地位が平等になっている」と感じている市民の割合』が高いことが良いことなのか。時代に合った指標であるかどうか。男女共同参画を積極的に進めたくない人たちは、「もうすでに社会は男女平等である」と考えるため、実際はそうでない状況下においては、指標として見直す必要があるのでは。

事務局…別の指標として、「男は仕事、女は家庭」という考え方（固定的な性別役割分担意識）を肯定するか否かというものも考えられるので、変更も検討する。

委員…No.78 ファミリーサポートセンターの提供会員・両方会員の合計数について、目標値に満たなかったとのことだが、目標値の妥当性は。→より子育てのサポーターを増やしたいことから、計画策定当初より12人増加を目標値としていた。

委員…保育園の数や小規模や病児保育などの選択肢が増えた結果により、応募が減った（サポートが必要な人が減った）ということがあるのかもしれない。

(3) 男女共同参画プラン（第4次）中間見直し版の骨子案について

事務局…資料4に基づき説明。

困難女性支援法に基づく市町村計画を、男女共同参画プランに盛り込む。

次回の会議で、具体的な内容を提示する。

4 その他

事務局…次回の協議会は、8月を予定。

5 閉会